「町民の融和と若い力の躍動」をテーマに
第1回 やえせまつり
第3回 八重瀬町青年エイサー祭り

「町民の融和と若い力の躍動」をテーマに第1回やえせまつり（同実行委員会主催）及び第3回八重瀬町青年エイサー祭り（同実行委員会主催）が10月10日・11日、東風平運動公園陸上競技場で共同開催されました。まちの将来像「大地の活力とうまんちゅの魂が創り出す自然共生の清らまち」の実現を目標に掲げたまつりには、2日間で約4万人の観客が来場。各字で演じられている民俗芸能に加えコンサートや黒糖作り、魚のつかみ取り、展示コーナーなど多彩な催しが行われ訪れた人たちを楽しませました。

今回のまつりには、旧盆や旧八月十五夜などに町内各地で催される獅子舞や棒術、臼太鼓など民俗芸能も一度に披露され、互いが誇る伝統芸能への意識や技術の向上につながるとともに、「芸能のまち八重瀬町」をあらためて町内外に印象付けました。

まちの将来像「大地の活力とうまんちゅの魂が創り出す自然共生の清らまち」の実現を目指して

共同開催

ありがとうございました

当まつりも成功裏に終えることができました。これもひとえに、後援団体並びに協賛企業の皆様及びご来場のお客様、出演者の皆様、遠路から足をお運びいただいた、高知県香南市の皆様、そして、裏方として、多大なるご苦労をいただいた全ての皆様方のお力によるものです。厚く御礼申し上げます。

やえせまつり実行委員会一同

まつり1日目は、東風平中学校吹奏楽部の演奏とテープカットで開会を行うと婦人会や老人会による集団演舞から始まり、八重瀬町文化協会による空手や琉舞など、また子どもたちに人気のある琉神マブヤーショーも盛大に行われ子どもたちから大きな歓声が飛び交っていました。町内出身の大城友弥さんがライブを行うとフィナーレは町内出身のU-DOU&PLATYライブで盛大に締めくくりました。

2日目には魚のつかみ取り、黒糖づくり体験から南部工業高校機械技術部によるソーラーカーやヒージャーオーラーセーも披露され、様々な催しに多くの観客が楽しんでいました。また、トゥールガーエーも行われ町内の旗頭が勢ぞろい。ドラやホラの音とともに色鮮やかなトゥールが天空を舞い、会場から大きな拍手が沸き起こっていました。

今回のやえせまつりでは姉妹都市提携を結ぶ高知県香南市の山北棒踊り保存会が2日間に渡り地元の伝統芸能を披露しました。今年7月に高知県香南市で行われた「香南市みなこい港まつり」に富盛青年会がエイサーを披露したことを受けて今度は、八重瀬町側が香南市の伝統芸能を招聘しました。初めて見る棒術に観客から大きな拍手が沸き起こり、互いの文化を披露することで両市町間の親交を深め合いました。

やえせまつり・八重瀬町青年エイサー祭り　盛会に

まつり2日目終盤からは、町内5つの青年会が躍動感あふれるエイサーを披露しました。一番手で登場した東風平青年会は、一体感あるパーランクを見せ堂々とした演舞を見せると富盛青年会は、富盛独自の動きときれいに整った隊列を見せ、チョンダラーも観客席に分け入り会場を大いに盛り上げました。3番目と4番目に登場した安里青年会と新城青年会は、どちらも今年で青年エイサーを始めて30年の節目の年。伝統の息吹を感じさせる足運びとばちさばきで観客を魅了しました。そして大トリのぐしちゃん青年会は、勇壮な大太鼓に加え、力強い手踊り、華麗な女踊りが引き立て、息つく暇もない迫力ある演舞を見せ、観客の目を釘付けにしました。そして、フィナーレは青年会や観客がエイサー広場に集まりカチャーシーを踊り、秋の夜空に打ち上げられた800発の花火（2日間）が大きく打ち上げられ、会場全員でまつりの成功を喜びました。